

札幌高等裁判所民事部  
令和4年(行コ)第9号  
裁判官 様

## 新人看護師 村山譲さんの労災を認定し、医療現場から パワーハラスメントをなくすための公正な判決を求める 要請署名

2013年4月、新人看護師として釧路赤十字病院・手術室に配属された村山譲さんは、懸命に業務習得の努力を続けていましたが、緊張や焦りから起こしたミスを契機に、上司からは指導という名目の質問攻め、医師より「お前はオペ室のお荷物だな」との暴言を受け、同年9月、自死されました。

譲さんがいのちを絶たれた原因は職場でのパワーハラスメントであり、明らかな労働災害です。一番の釧路地裁判決は、譲さんと、暴言を吐いた医師との関係について、同じ手術を担当していた証拠である手術記録を無視し、病院関係者による「接点は無かった」との供述を鵜呑みにして、請求を退けました。札幌高裁においては真実を明らかにし、譲さんの名誉回復と、いのちをまもる医療現場で同様の事件が二度と繰り返されないよう、公正な判決を求めます。

お名前	ご住所

【取り扱い団体 新人看護師村山譲さんの労災認定を支援する会】